

やりましょう盆踊り

宮城県沿岸域を中心に甚大な被害と多くの犠牲者を出した東日本大震災。昨年、宮城県では多くの祭りやイベントが開催中止となりました。

しかし私たち河北アドセンターでは、祭りは人や街に活気を与える地域のコミュニティー形成に重要な役割を持つものであり、鎮魂や供養のために皆で櫓を囲み、輪を作って踊る「盆踊り」は、いま「宮城の復興」に欠かせないものだと考えました。「やりましょう盆踊り」はそんな私たちの想いからスタートし、河北新報社営業本部と連携し推進してきた東日本大震災復興支援企画です。

2012年度は、アサヒビル様、セルコホーム様、仙台環境開発様、ビーエッチ様、一条工務店様、新富亭様、富士通様、みやぎ生活協同組合様のご協賛を頂き、盆踊りに必要な櫓や提灯、和太鼓などを用意いたしました。

宮城県内の仮設住宅の自治会に向けて開催希望の募集を行い、「七ヶ浜町・代ヶ崎浜、仙台市若林区・JR南小泉アパート、仙台市宮城野区・仙台港背後地6号公園、山元町・花釜行政区、南三陸町・南三陸志津川福興名店街」県内5箇所で盆踊りを開催させていただきました。

2012

やりましょう盆踊り in 七ヶ浜町代ヶ崎浜

2012年8月4日(土)

やりましょう盆踊りin七ヶ浜町・代ヶ崎浜」レポート

8月4日(土)、七ヶ浜町の代ヶ崎浜で「やりましょう盆踊り」第一弾の盆踊りが開催されました。

代ヶ崎浜は松島湾を見下ろす展望名所・多門山のふもとに広がる海辺。津波により辺りの住居は甚大な被害を受け、集会所や資材置き場も流されてしまったものの、例年開催していた夏祭りで使用していた舞台の鉄骨は残っていたそう。

「この残った舞台を使って震災前と同じように夏祭りがしたい。」との夏祭り実行委員会からの要望を受け、「やりましょう盆踊り」では、太鼓や提灯、テント、縁日のセットなどを無償でご提供しました。

祭り本番当日は17時よりこの舞台で犠牲者を弔う読経が行われ、その後、灯籠流しが行われました。舞台では地元婦人会による相馬盆歌、地元の方の歌の披露、子供たちによるよさこい披露、演歌歌手による演歌の披露などが行われ、最後に相馬盆歌を大きな円を作つて盆踊りが行われました。

青く澄んだ夜空に大漁旗と提灯の灯りが、美しく広大な海には灯籠流しの灯籠が流れ、盆踊りに参加された皆さんも2年ぶりの夏祭りを楽しんでおられました。



2012

やりましょう盆踊り

in 仙台市若林区南小泉

2012年8月5日(日)

やりましょう盆踊りin 「JR南小泉アパート」レポート

8月5日(日)、仙台市若林区南小泉の「JR南小泉アパート」で「やりましょう盆踊り」第二弾の盆踊りが開催されました。

JR南小泉アパートは、若林区荒浜地区に住んでいた被災者の方々約80世帯が暮らす仮設団地です。

「震災後2度目の夏を迎えるが、元気がなくなってきた人もいる。元気づけのためにも幅広い世代の方が参加できる盆踊りがしたい。被災経験を一瞬でも忘れられるような楽しい時間にしたい」と自治会で盆踊りを企画。「やりましょう盆踊り」では櫛や提灯、太鼓、かき氷や焼きそば、焼き鳥など露店のセットを無償でご提供させて頂きました。

櫛はアパートとアパートの間に設置。当日はお昼12時から祭りが開催され、集まった皆さんで「相馬盆歌」や「大漁唄い込み」、「七夕おどり」を踊りました。

祭りでは、荒浜地区では家を新築した時などお祝いごとでは必ずやっていたという「大黒舞」も披露され、仙台育英学園高校チアリーディング部によるチアも行われました。

大人も子供も輪になって盆踊りを踊り、楽しみ、大賑わいの祭りとなりました。



2012

やりましょう盆踊り

in 仙台市宮城野区

2012年8月11日(土)

やりましょう盆踊りin 仙台港背後地6号公園」レポート

8月11日(土)、仙台市宮城野区の仙台港背後地6号公園で「やりましょう盆踊り」第三弾の盆踊りが開催されました。仙台港背後地6号公園の仮設住宅には、宮城野区蒲生に住んでいた被災者の方が暮らしています。

「蒲生地区は津波被害がひどく、住民が離散してしまい、なかなか連絡が取れない仲間も多い。誰かが何かをしないと再開できる機会は少ない。盆踊りを開催すれば仲間も集まってくれるはず。」と自治会で盆踊りを企画。「やりましょう盆踊り」では櫓や提灯、太鼓、焼きそば、ポップコーン、綿菓子など露店のセットをご提供させて頂きました。

櫓は普段、仮設住宅にお住まいの方々が使用している駐車場に設営。

当日はお昼12時から祭りが開催され、集まった皆さんで「相馬盆歌」「七夕おどり」「炭坑節」を踊りました。中野小学校の児童たちによる太鼓演奏も行われました。学校の太鼓は津波で流されてしまったそうですが、新しい太鼓もそろい、ばちさばきを披露しました。

盆踊りにはおよそ600名以上の方々が集まり、久しぶりの再開がそこここで展開し、笑顔があふれていました。



2012

やりましよう盆踊り

in南三陸町

2012年8月18日(土)

やりましよう盆踊りin 南三陸町」レポート

8月18日(土)、南三陸町にて今期の最終「やりましよう盆踊り」が開催されました。

開催場所は仮設商店街「南三陸さんさん商店街」。

南三陸さんさん商店街は「震災以降たくさんの支援が国内外から寄せられ感謝をしているが、長年地元で商売を営んできた商人である私たちがいつまでも支援に頼る訳にはいかない。復興につながるよう前に踏み出そう。そして少しでも街に活気をもたらそう」との想いから生まれた地元事業者30店舗で構成される仮設商店街です。

櫛はその南三陸さんさん商店街の中心地に設営。17時30分の開会宣言の後に犠牲者への黙祷を捧げ、盆踊りがスタート。「相馬盆唄」、「北海盆唄」、浜甚句をアレンジした創作踊りの「トコヤッサイ」この3曲を1セットにして、その合間に「青年団の頃を思い出せるフォークダンスを」と、「ジェンカ」「マイムマイム」が踊られました。

会場には「やりましよう盆踊り」へのご協賛を頂いたセルコホーム様、一条工務店宮城様によるブース出展も行われ、ラムネやキャラクターグッズの風船などが振舞われ、大盛況のうちに幕を閉じました。

